

綱 領

- われわれは、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
- われわれは、常に暴力と独裁を排し自由にして明朗なる民主的労働組合としての健全なる発展を期する。
- われわれは、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

# 日赤新労

平成25年  
1月1日  
発行  
第219号

発行所  
日本赤十字新労働組合連合会  
(日赤新労)  
東京都港区浜松町2-6-8伸和ビル1F  
TEL (03) 3433-3028  
FAX (03) 3432-4560  
Eメール shinro@shinro.org  
ホームページ http://www.shinro.org/  
発行責任者 山本 俊一

## 平成24年度

# 第三回中央委員会開催

## 全社的福利厚生事業の見直し等を審議

十二月八日、九日の両日、かつては城下町として栄えた長い歴史のある岡山市において、平成二十四年度第三回中央委員会が開催された。「アークホテル岡山」を会場に行われた会議には、全国加盟組より中央委員及びオブザーバー等九十名を上回る参加者を得て、議題である平成二十五年度運動方針案や要求書案、予算案のほか、全社的福利厚生事業の見直し等について慎重な審議が行われた。

第三回中央委員会は、開行委員長が挨拶に立ち、次会のことばの後に資格審査のよう述べた。

・成立確認が行われ、議長 日本経済について、内閣府の最新の月例報告では「景気は、世界景気の減速を背景にして、このところ弱い動きとなっている」としている。未だ出口の見えない不景気の中、A-IJの審議に先立ち秋友中央執



年金消失事件を受け、厚生労働省は厚生年金基金問題について、十年で同基金を廃止するなどの改革案をまとめたが、我々の豊かな老後の将来設計を考えると、これ以上注視していかなければいけない。赤十字においては、八月三十日に行われた第四回団体交渉において、本社から

「世間の動向を鑑みて今年度の給与改定は行わない」との回答があったものの、その後の交渉により、第五回団体交渉においては、初任給昇給における経験年数による調整等と一般職俸給表(二)五級の格付けについて、上乗せ回答が出たとのことである。しかしその一方で、全社的福利厚生事業の不利な見直し提案もあり、未だ妥結には至っていない。日赤新労は、第三回ブロック会議にて意見の集約を行い、更なる交渉を行ってきたが、第七回団体交渉にて本社から新たな提案

が示されたので、この中央委員会においては慎重な審議をお願いしたい。さて、日赤新労は、今年度も皆さまのお陰をもって筆頭組合の地位を守ることができた。組合幹部、血液センターのブロック化等のなかで、今年度は益々厳しいのではないかと覚悟していたが、他の組合では組合員数を減らしている中、日赤新労はわずかながら増員することができた。これもひとえに各組のご努力のおかげであり、この場をお借りしてお礼申し上げたい。

なほ、八日の懇親会には

○年末一時金等の調査実施

○平成二十四年度調査結果

○鳥取県血液センター職組と懇談会を開催

○那須日赤職員組合結成五十周年記念式典に出席

○滋賀県血液センター職組と懇談会を開催

【教宣部】

○初心者研修会の開催

○年末手当交渉のための宣伝ビラ等の作成

【調査部】

○平成二十四年度調査結果

○年末一時金等の調査実施

○鳥取県血液センター職組と懇談会を開催

○那須日赤職員組合結成五十周年記念式典に出席

○滋賀県血液センター職組と懇談会を開催

【報告事項】

一、各部報告

【組織部】

○鳥取県血液センター職組と懇談会を開催

○那須日赤職員組合結成五十周年記念式典に出席

○滋賀県血液センター職組と懇談会を開催

【審議事項】

一、平成二十五年度運動方針案について

二、要求書案について

三、基本賃金の引上げについて

四、各ブロック会議等について

五、各ブロックから出された意見について

六、その他

①全社的福利厚生事業の見直しについて

全社的福利厚生事業のうち、十月二日に本社から提案された「人間ドック受診補助事業」「高齢者等介護補助事業」「自己啓発補助事業」の廃止について、各ブロックでの協議結果が報告された。廃止になった事業を施設の福利厚生事業に移行すること、永年勤続記念品事業に勤続四十年を追加することなど、新労としての代替案を要求していく意見が出され、引き続き各ブロックから出された意見を十分汲み入れて交渉に臨んでいくこととした。

②臨時地方会議の助成金

二ブロックより、臨時地方会議開催において、「本部は、各ブロックに対し、臨時中央委員会のために開催した、臨時地方会議に出席した代議員一人につき、二千五百円の割合で補助金を支出するものとする。」とした規約の改正案が提出され、第五二回定期全国大会で審議することとした。

③組合事務所の移転

新事務所の移転先が決定し、来年一月中旬に引っ越しとなる。住所等の詳細は追って文書で連絡する。

④大会委員の役割分担

代議員の少ないブロックの役割分担について、五二回大会に本部より提案することとした。

## 年頭にあたって

中央執行委員長

秋友 信夫



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、そしてご家族の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年十一月、厚生労働省は財政悪化や運用難で注目を集めてきた厚生年金基金について、十年間で廃止することを柱とした改革案を提示しました。我々としては、現状の不景気に加え、老後の未来予想図が描

きつらくなっており、また、昨年末には第四回回衆院選が行われ、自民党が約三年三月ぶりに政権奪還を果たしました。しかし自民党の大勝は政党支持率が盛り返したわけではなく、民主も第三極もあてにならないという思いや、統治能力への微かな期待であるように思われます。今後の政局の行方は、現状の参

院の勢力が変わらないねじれ状態が、今夏の参院選の結果によってどう変わるかが気になります。出口の見えないデフレスパイラルが続く中で、景気対策や社会保障、原発・エネルギー政策、震災復興等といった課題が山積しています。これらの課題をどこまで解消できるか、我々が一票を投じた各政治家の方々に期待したいところ

であります。日本赤十字社において平成二十四年度給与改

定は世間の動向を考慮して改正は行わないことと合意しましたが、経験年数があ

る人の初任給格付けが明確になり、転職による看護師不足の解消に一役買うことを期待しています。また条件付きではありますが、調理師の係長が一般職(二)の中で処遇の統一が図られたことは喜ばしい限りです。その一方で、全社的福利厚生事業は、平成二十三年度からホテリ事業が縮小され、次年度より人間ドック補助事業等三事業が廃止とな

ったことは遺憾であります。組合的には不利益な改正でしたが、高齢者等介護補助事業と自己啓発事業は若干ではありますが、交渉の末





## 岡山センターを囲み 意見交換会を開催 —センターの現状について—

十二月七日、第三回中央委員会が岡山で開催される前日に、岡山血液センターと愛知血液センター、新潟血液センターによる意見交換会が行われました。

岡山センターは、長年中央委員会に参加されていた近藤さんが役を降りられてから、中央委員会への出席は久しく遠ざかっていました。世代交代をした執行部に中央の会議に出やすい環境づくりと、血液センターのブロック化にもなるよう

十二月七日、第三回中央委員会が岡山で開催される前日に、岡山血液センターと愛知血液センター、新潟血液センターによる意見交換会が行われました。

岡山センターは、長年中央委員会に参加されていた近藤さんが役を降りられてから、中央委員会への出席は久しく遠ざかっていました。世代交代をした執行部に中央の会議に出やすい環境づくりと、血液センターのブロック化にもなるよう

十二月七日、第三回中央委員会が岡山で開催される前日に、岡山血液センターと愛知血液センター、新潟血液センターによる意見交換会が行われました。

岡山センターは、長年中央委員会に参加されていた近藤さんが役を降りられてから、中央委員会への出席は久しく遠ざかっていました。世代交代をした執行部に中央の会議に出やすい環境づくりと、血液センターのブロック化にもなるよう



北から  
南から

### 職員組合結成 五十周年を迎えて

那須赤十字病院職員組合

去る十一月三日(土)、りました。この記念すべき那須赤十字病院職員組合 年に、組合結成五十周年記念式典及び祝賀会を開催することができました。

昭和三十八年の組合結成より五十年の節目の年に、病院も新築移転し、名称も大田原から那須に変更とな

また、日赤新労加盟単組の皆さんからたくさんのご祝電を頂き、心より感謝申し上げます。

祝賀会では、テーブルマジックショーや清水良太郎および幸洗坂係長のショーで大変盛り上がりました。最後には「明日があるさ」を全員でスクラムを組んで大合唱し、会場全体が一体となって、今回のテーマでもある絆に相応しいフィナーレとなりました。



那須赤十字病院職員組合 結成50周年記念祝賀会

## 第6ブロック●●● 初心者研修会を開催

嘉麻赤十字病院職員組合



十一月十七日(土)、博多グリーンホテルにて、唐津赤十字が音頭をとり、第六ブロック初心者研修会が行われました。

講師には本部より山本中央書記長をお招きして、若手少ない人数ではありますが、今津日赤、嘉麻日赤各単組合わせて十二名ほどの新人の方々が出席されました。

十一月十七日(土)、博多グリーンホテルにて、唐津赤十字が音頭をとり、第六ブロック初心者研修会が行われました。

講師には本部より山本中央書記長をお招きして、若手少ない人数ではありますが、今津日赤、嘉麻日赤各単組合わせて十二名ほどの新人の方々が出席されました。

## 第52回定期全国大会

平成25年2月24日(日)~26日(火)  
東京都豊島区南大塚3-33-6  
「ホテルベルクラシック東京」

十月二十七日(土)、東京都港区浜松町「KCDホテル」において、平成二十四年度病院看護部会が開催されました。会議には病院看護部三十名、オブザーバー三名が参加しましたが、今回は特に男性看護師の参加が目立ちました。

夜勤・時間外・年次有給休暇取得状況・保育サービス・今後の看護部活動等について審議されましたが、まとめる場が必要、本社交渉に向けたプロジェクトチームを組むなどの意見が出され、今後、本部内でも意見交換をしていくことになりました。

## 病院看護部会 労働環境等について 活発に意見交換



内容：給与のあらまし、執行委員長 牧野志保